

7 個別事業実施計画書

個別事業計画書 目次

1	冠事業（市民）・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
2	冠事業（市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
3	市民提案事業 補助制度・・・・・・・・・・	90
4	市民協働事業 提案制度・・・・・・・・・・	97
5	特別事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102

1 冠事業（市民）

市制施行 10 周年記念事業 個別事業実施計画書

事業名	第4回あづみ野テレビカップゴルフ大会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			
実施日	平成 27 年 6 月		会場	市内
実施主体	あづみ野テレビ株式会社		課・事務局	
趣 旨	冠事業として企画、開催を予定。			
内 容	あづみ野テレビカップゴルフ大会に「市制施行 10 周年記念」の冠を付けて実施。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	あづみ野テレビカップ争奪 安曇野リトルリーグ第 5 回ティーボール野球大会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			
実施日	平成 27 年 9 月末～10 月上旬	会場	市内	
実施主体	あづみ野テレビ株式会社	課・事務局		
趣 旨	冠事業として企画、開催を予定。			
内 容	安曇野リトルリーグ第 5 回ティーボール野球大会に「市制施行 10 周年記念」の冠を付けて実施。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 50 回記念 安曇野市長杯争奪穂高卓球大会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			左記の補助金を含めた冠事業の総額【 千円】
実施日	平成 27 年 4 月 12 日		会場	穂高総合体育館
実施主体	穂高地区体育協会		課・事務局	
趣 旨	冠事業として企画、開催を予定。 【対象者 県内の小、中、高校生、一般の参加者 】 【参加見込人数 600 人 】			
内 容	第 50 回記念 安曇野市長杯争奪穂高卓球大会に「市制施行 10 周年記念」の冠を付けて実施。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	ハーモニックコンサート			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			左記の補助金を含めた冠事業の総額【 千円】
実施日	平成 27 年 7 月 4 日		会場	安曇野市役所 1 階東側ロビー
実施主体	(株)ハーモニック・ ドライブ・システムズ		課・事務局	
趣 旨	冠事業として企画、開催を予定。 【対象者 市民 】 【参加見込人数 約 250 人 】			
内 容	毎年開催しているコンサートに「市制施行 10 周年記念」の冠を付けて実施するもので、ロビーでピアノ演奏を披露する。			
備 考	入場料を徴収するが、市に全額寄付をしている。			

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	アルプス花街道			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	1,500	アルプス花街道実行委員会への委託
	予算合計		1,500	
実施日	平成 27 年 5 月予定		会場	安曇野 I C 北県道ほか市内 9 か所
実施主体	アルプス花街道実行委員会		課・事務局	豊科支所地域課
趣 旨	安曇野インター北県道(柏矢町田沢停車場線)ほか市内 9 か所の沿道にマリーゴールドを植栽し、市民との協働の推進、環境美化、安曇野を訪れた方へのイメージアップを図る。 【対象者 アルプス花街道実行委員会】 【参加見込人数 86 団体 約 1,600 人 】			
内 容	・市民団体、企業、自治会などによりアルプス花街道実行委員会を組織し、市内 10 か所、延べ 9 kmの沿道に花を定植する。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	童謡祭り			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	500	補助金
	予算合計		500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 570 千円】
実施日	平成 27 年 5 月 5 日		会場	豊科交流学习センター「きぼう」
実施主体	童謡祭り実行委員会		課・事務局	豊科支所地域課（豊科公民館）
趣 旨	豊科出身の詩人藤森秀夫を偲んで開催される童謡祭りと市内小中学生から応募を受けた作詞作曲コンクールの表彰と最優秀曲の披露を行う。 【対象者 音楽愛好家、市内小中学生】 【参加見込人数 300 人】			
内 容	・めえめえ児山羊 全員合唱 ・作詞作曲コンクール表彰、最優秀曲披露 ・招待者による合唱披露			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	あづみ野祭り			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	4,000	あづみ野祭り実行委員会への補助金
	予算合計		4,000	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 6,450 千円】
実施日	平成 27 年 7 月 25 日(予定)	会場	豊科駅前周辺	
実施主体	あづみ野祭り実行委員会	課・事務局	豊科支所地域課	
趣 旨	あづみ野祭りをとおして市民の連帯感の醸成と地域の活性化を図る。 【対象者 区、地区公民館、市商工会、商店街連合会ほか】 【参加見込人数 踊り連参加者約 3,200 人 】			
内 容	・市商工会、商店街連合会、自治会の代表、地区公民館長、市などを中心にあづみ野祭り実行委員会を組織。 ・各地区公民館、地元企業及び団体による、踊り連の参加により「安曇野ばやし踊り」をメインとした祭り。その他、こども向けイベントも開催。 ・平成 26 年度踊り連参加者 4 7 連(3,200 人)			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	ふるさと夏祭り			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	1,500	ふるさと夏祭り補助金
	予算合計		1,500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【5,875 千円】
実施日	平成 27 年 8 月 8 日		会場	三郷文化公園ほか
実施主体	ふるさと夏祭り実行委員会		課・事務局	三郷地域課・安曇野市商工会三郷支所
趣 旨	安曇野市三郷地域は松本のベッドタウンとして、人口約 18,000 人を保っておりますが、隣近所の方々との交流も疎遠になりがちで、地域住民が一堂に会する機会がなかなかありません。こうした状況を踏まえ、故郷を離れて暮らす方々がお盆で帰省するこの時期に、「三郷地域のお祭りを行って欲しい」という地域住民の強い要望があり、三郷地域の皆様の交流の場としてまた夏の恒例事業として実行し、夏の一夜を「みんなでふれあう楽しいひととき」をテーマに、安全で安心できる「ふるさと夏祭り」を開催することにより、地域住民のふれあいと意識の高揚を図ります。 【対象者 三郷地域住民ほか 】 【参加見込人数 5,000 人 】			
内 容	(1)グランド 花火大会 (2)メインステージ 開・閉会式 太鼓演奏・太極拳・三郷音頭・三郷ダンスチーム・三郷中学 Y O S A K O I 舞踏・アルプホルン・ビンゴゲーム (3)飲食コーナー 唐揚げ・イカ焼き・焼き鳥・焼肉・綿アメ・生ビール・世界のビール・ジュース・かき氷・等 (4)ふれあいコーナー 金魚すくい・ポン菓子・ポンポンつり・つかみどり・バルーンアート・野菜・果物・花等の販売・郵便切手の販売等 (5)子供遊具コーナー エアートランポリン・ポンプ車との写真撮影会 (6)その他			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	堀金地域家庭教育講演会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	8	報償費	30	講師謝礼
	予算合計		30	
実施日	平成 27 年 8 月 22 日		会場	堀金総合体育館
実施主体	堀金地域家庭教育講演会実行委員会		課・事務局	堀金支所地域課（堀金公民館）
趣 旨	家庭教育に関する講演会の開催に、市制施行 10 周年記念の冠を付す。 【対象者 堀金地域を中心とした安曇野市民】 【参加見込人数 200 人】			
内 容	家庭教育に関する講演会			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	堀金綱引選手権大会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
		予算合計		
実施日	平成 28 年 1 月 31 日		会場	堀金総合体育館
実施主体	堀金地域体育協会		課・事務局	堀金支所地域課（公民館）
趣 旨	堀金地域の綱引大会に、市制施行 10 周年記念の冠を付す。 【対象者 堀金地域の小中学生・スポーツ団体等】 【参加見込人数 350 人】			
内 容	1．開会式 2．綱引大会 綱引き ロープバランス 3 方向引き綱引き 3．表彰・閉会式			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	JA あづみ創立 50 周年記念 田んぼアート事業			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			
実施日	平成 27 年 5 月～10 月	会場	安曇野スイス村西側ほ場	
実施主体	JA あづみ	課・事務局	農政課マーケティング係	
趣 旨	平成 27 年に JA あづみ設立 50 周年を迎えることから、その記念事業の一つとして、田んぼアートを作成する。 あわせて、安曇野市制 10 周年を迎えるので、市農業再生協議会もこの事業に協賛し、市制 10 周年も PR していく。			
内 容	JA あづみの創立 50 周年を記念した事業で、50 周年のロゴと「ありがとう 50 周年 JA あづみ」という文字を古代米(紫米)で作成する。 稲は、JA 職員が植えて、近くにやぐらを作り、スイス村を訪れる、大勢の来訪客に見ていただく。また、下地となる部分の稲は、収穫後に生活祭で活用する。			
備 考	26 年度 安曇野市農業再生協議会 販売促進会計より負担金として、300,000 円を支出します。			

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 44 回 JA あづみ大生活祭			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			
実施日	平成 27 年 11 月		会場	JA あづみ総合事業基地、 生活センター烏川店
実施主体	JA あづみ		課・事務局	
趣 旨	秋の収穫と組合員や地域住民への感謝祭 地元農産物、農業機械、農業資材、生鮮食品などの販売と各種催し			
内 容	収穫祝！紅白餅投げ 巨大巻き寿司作り 贈答用リンゴ販売 牛乳早飲み大会 農産物・生鮮食品・農業機械・農業資材の販売 堀金常念太鼓の演奏 J A 共済アンパンマン交通安全キャラバン 安曇野きのこ汁提供 おにぎりバイキング ちびっこ広場（うさぎふれあいコーナー、子牛と遊ぼうコーナーなど） 提携 J A 農産物販売（大長みかん、あさり、花）			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	JA 松本ハイランド川手地区収穫祭			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計			
実施日	平成 27 年 11 月		会場	アグリ資材センター川手
実施主体	JA 松本ハイランド 川手地区営農センター		課・事務局	
趣 旨	「食と農」をテーマに、JA ならではの各種イベント・コーナーや地域グループのステージ発表などを開催、旬の農産物販売			
内 容				
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	新そばと食の感謝祭			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	7,500	商工会地域振興事業補助金
	予算合計		7,500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 15,000 千円】
実施日	平成 27 年 11 月 14・15 日 予定		会場	穂高神社周辺
実施主体	実行委員会		課・事務局	安曇野市商工会・商工労政課
趣 旨	新たなまちの賑わいの創出と、地位産業振興に寄与するため、平成 25 年度から商工会が中心となり、実行委員会を組織して企画・実施する事業 【対象者 観光客・一般市民 】 【参加見込人数 約 40,000 人 】			
内 容	新そばの時期に合わせて、新そばのブースを中心に、特産品を使った旨いものやスイーツのブース、農林業の特産品等の販売など、安曇野の旬を味わっていただく。 各年度の事業費約 1,500 万円の事業に対して、市が商工会補助金の地域総合振興事業補助金として事業費の 1 / 2 を負担する。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	早春賦まつり			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	350	早春賦まつり事業補助金
	予算合計		350	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 500 千円】
実施日	平成 27 年 4 月 29 日		会場	穂高川右岸 早春賦歌碑前
実施主体	早春賦まつり実行委員会		課・事務局	観光交流促進課
趣 旨	早春賦の持つ詩の心を広く伝え、永く後世に残すことを目的とする。 早春賦を愛する心を通して人と人の和を広げ、観光客の誘客を図る。 【対象者 市民、小学生、観光客 】 【参加見込人数 500 人 】			
内 容	アルパ演奏 市内小学生コーラス コーラス部演奏（芸文協） 早春賦大合唱 お茶や早春賦饅頭の無料提供 物品販売			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	信州安曇野あやめまつり			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	2,500	信州安曇野あやめまつり事業補助金
	予算合計		2,500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 3,000 千円】
実施日	平成 27 年 6 月 19~30 日		会場	龍門淵公園、あやめ公園
実施主体	あやめまつり実行委員会		課・事務局	観光交流促進課
趣 旨	水郷明科のあやめの魅力を広く伝え、永く後世に残すとともに、祭りを通して、人と人の和を広げ、地域の絆を深め、魅力的な地域づくりをしていくことを目的とする。 【対象者 市民、イベント参加者、観光客 】 【参加見込人数 50,000 人 】			
内 容	安曇野ロゲイニング カヌースラローム大会 交流芸能発表会 ステージ発表 野点 あやめ深緑ウォーキングなど			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	信州安曇野わさび祭り			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	5,000	信州安曇野わさび祭り事業補助金
	予算合計		5,000	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 7,500 千円】
実施日	平成 27 年 8 月 1、2 日	会場	穂高駅前通り、穂高神社周辺	
実施主体	信州安曇野わさび祭り 実行委員会	課・事務局	観光交流促進課	
趣 旨	納涼祭 納涼祭を通して、地域の絆を深め、魅力的な地域づくりを行う。 Y O S A K O I 安曇野 Y O S A K O I を通して、市内外の交流を深めるとともに、交流人口の拡大を図る。 【対象者 市民、イベント参加者、観光客 】 【参加見込人数 15,000 人 】			
内 容	納涼祭 ・地域(公民館単位等)の踊り Y O S A K O I 安曇野 ・エントリーチームの演舞			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野花火			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	7,600	安曇野花火事業補助金
	予算合計		7,600	左記の補助金を含めた冠事業の総額【29,500 千円】
実施日	平成 27 年 8 月 14 日		会場	御宝田遊水池周辺
実施主体	安曇野花火実行委員会		課・事務局	観光交流促進課
趣 旨	花火大会を通して、市内外の交流を深めるとともに、観光誘客を行い、交流人口の拡大を図る。 【対象者 市民、イベント参加者、観光客 】 【参加見込人数 21,000 人 】			
内 容	花火の打ち上げ（増加分計 13,000 発）			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野観光草競馬大会			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	負担金補助 及び交付金	500	安曇野観光草競馬大会補助金
		予算合計	500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【2,000 千円】
実施日	平成 27 年 9 月 27 日		会場	安曇野市牧運動場
実施主体	安曇野競馬愛好会		課・事務局	観光交流促進課
趣 旨	秋の観光誘客事業として全国的にも珍しい観光草競馬大会を開催し、観光交流人口の拡大を図る。 【対象者 市民、イベント参加者、観光客 】 【参加見込人数 2,500 人 】			
内 容	予選レース アトラクション（ポニー乗馬体験など） 決勝レース 物産市 小動物とのふれあい体験			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	藤井千秋展～美術館はオトギノクニ～			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	2,000	指定管理料
	予算合計		2,000	左記の指定管理料を含めた冠事業の総額【 5,500 千円】
実施日	平成 27 年 4 月 25 日～6 月 7 日		会場	安曇野市豊科近代美術館
実施主体	(公財) 安曇野文化財団		課・事務局	文化課
趣 旨	市制施行 10 周年を記念した、大人から子供まで楽しめる企画展。 小学館のアンデルセンの名作「にんぎょひめ」など、絵本の挿絵原画を通して、図書館などとも連携して盛り上げる。また、常設展では藤井と同様に雑誌「少女の友」で挿絵を描いた宮芳平の小企画を開催する。 市内親子無料招待なども検討する。 【対象者 一般観覧者、学生、児童等】 【参加見込人数 6,000 人】			
内 容	・特別企画展「藤井千秋展～美術館はオトギノクニ～」 ・特別展関連展示(宮芳平の小企画展、人形作家展などを予定) ・特別展関連ワークショップ ・バラ祭り開催 ・図書館との連携			
備 考	バラ祭りについても、本事業の関連事業として冠を付けて実施。			

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 11 回あづみの公園早春賦音楽祭			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	補助金	2,000	補助金
	予算合計		2,000	左記の補助金を含めた冠事業の総額【5,030 千円】
実施日	平成 27 年 5 月 4 日		会場	国営アルプスあづみの公園
実施主体	あづみの公園早春賦 音楽祭実行委員会		課・事務局	国営公園管理センター 文化課
趣 旨	毎年、国営アルプスあづみの公園で実施している「あづみの公園早春賦音楽祭」を、安曇野市制施行 10 周年記念の冠を付して実施する。 【対象者 市民及び来場者】 【参加見込人数 16,000 人】			
内 容	「早春賦」をはじめとする歌を通じて、安曇野の豊かな自然と文化を発信する。 公募による音楽愛好者、小中学生合唱団、市内中高吹奏楽部、ゲストのステージなど。 公開録音（エフエム長野）あり。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 25 回信州安曇野薪能			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	19	補助金	5,500	補助金
	予算合計		5,500	左記の補助金を含めた冠事業の総額【10,682 千円】
実施日	未定(8 月 22 日を予定)		会場	明科龍門淵公園
実施主体	信州安曇野薪能実行委員会		課・事務局	文化課
趣 旨	安曇野市名誉市民青木祥二郎氏の顕彰並びに市民が伝統文化に接する機会として、毎年夏に実施している信州安曇野薪能を、安曇野市制施行 10 周年記念の冠を付して実施する。 【対象者 市民及び来場者】 【参加見込人数 1,000 人】			
内 容	青木祥二郎氏ご子息青木道喜氏らによる、能、狂言の公演。 人間国宝 野村萬師らの出演を予定。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	あづみ野ガラス工房 30 周年記念展			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	1,300	指定管理料
	予算合計		1,300	左記の指定管理料を含めた冠事業の総額【 2,450 千円】
実施日	平成 27 年 9 月 15 日～10 月 12 日	会場	安曇野市豊科近代美術館	
実施主体	(公財) 安曇野文化財団	課・事務局	文化課	
趣 旨	市制施行 10 周年記念とあわせて、安曇野ガラス工房の 30 周年記念を祝う。安曇野で研修中の工房生や安曇野での研修を糧に全国で活躍する卒房生などの作品を展示し、市の文化的な活動の一端を広く周知する。 市民無料招待日なども検討する（会期中、「市制施行 10 周年記念市立美術館博物館無料開放事業」予定）。 【対象者 一般観覧者、工房関係者など 】 【参加見込人数 3,000 人 】			
内 容	・ 特別企画展「あづみ野ガラス工房 30 周年記念展」 ・ 多摩美術大学講師作品特別展示 ・ オープニングセレモニー ・ 特別展関連ワークショップ ・ 記念制作(本庁、各支所などへの記念オブジェの寄贈など)			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	安曇野ミュージアム・ギャラリートークリレー事業			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	予算合計		0	左記の補助金を含めた冠事業の総額【 980 千円】
実施日	平成 27 年 10 月頃		会場	実行委員会に参加する市内美術館博物館
実施主体	安曇野市美術館博物館 連携事業実行委員会		課・事務局	文化課
趣 旨	作品理解のためのギャラリートークを単館で行うのではなく、来館者が連続して受けられるよう各施設で実施時間を調整し、リレー形式でバトンを渡すように工夫をして行うことで、作品への理解を深めていただくとともに、市内の美術館、博物館を巡る機会とする。 【対象者 市民及び来館者】 【参加見込人数 5,000 人】			
内 容	参加する各館で時間を調整し、作品理解のためのギャラリートークを行う。			
備 考				

市制施行 10 周年記念事業
個別事業実施計画書

事業名	第 5 回田淵行男賞写真作品公募			
事業区分	1 冠事業（市民）			
事業費	節	節名称	予算額(千円)	主な内容
	13	委託料	883	指定管理料
	19	補助金	500	補助金
	予算合計		1,383	左記の補助金を含めた冠事業の総額【1,433 千円】
実施日	平成 28 年 1 月～2 月		会場	田淵行男記念館
実施主体	田淵行男賞写真作品公募 実行委員会		課・事務局	文化課
趣 旨	田淵行男記念館の周年事業として平成 12（2000）年に始まった田淵行男賞写真作品公募は、平成 27 年度が第 5 回目の募集年度に当たる。平成 27 年は田淵行男記念館開館 25 周年でもあり、市制施行 10 周年と冠を付し大々的に応募者を募る。 【対象者 写真家・写真愛好家】 【参加見込人数 100 人（150 作品）】			
内 容	名誉市民田淵行男の業績を後世に残すと同時に、山岳写真及び自然写真の分野の発展のため、写真家の新人発掘を目的として、田淵行男記念館の 10 周年の平成 12 年に公募が開始した。今年度は公募の募集年度なので、4 月に実行委員会を立ち上げ、7 月に募集の周知広報を行い、平成 28 年 1 月～2 月 29 日まで応募作品の受付をし、3 月に選考を実施する。実行委員会の構成は安曇野市、安曇野市教育委員会、安曇野文化財団、田淵行男記念館、田淵行男記念館友の会の予定。 田淵行男（最優秀）賞 1 人（前回賞金額 100 万円） 特別賞 4 人（予定） 表彰式及び、受賞作品の巡回展は翌年度の平成 28 年度に実施する。			
備 考	平成 28 年度予定 市補助金 1,000 千円、安曇野文化財団支出 1,720 千円（指定管理料等充当）			